

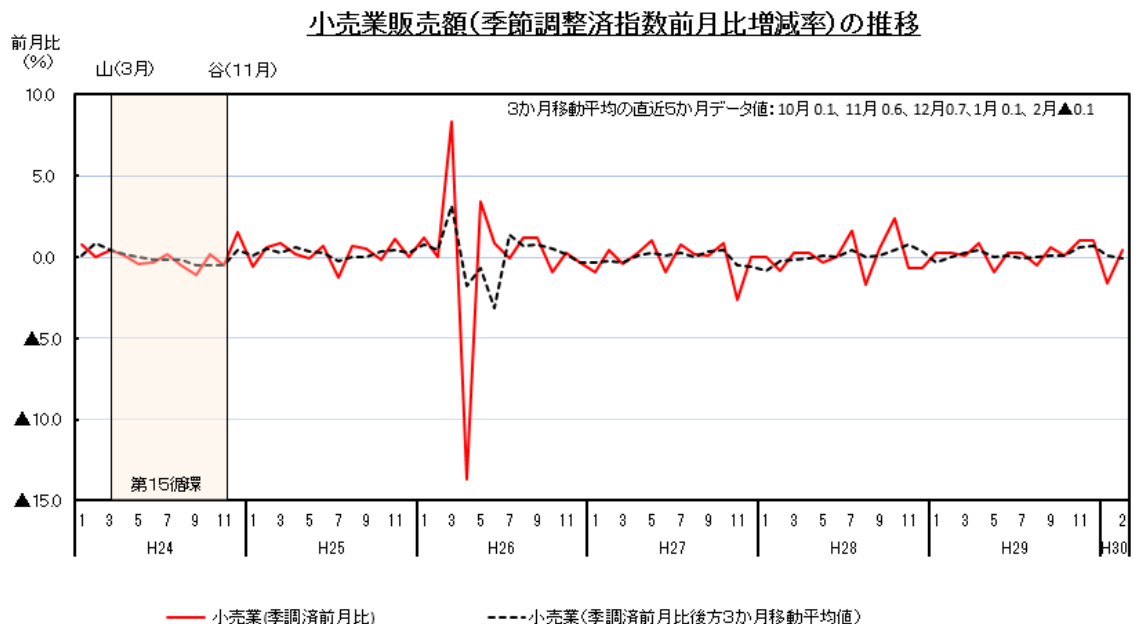
商業動態統計速報（平成 30 年 2 月分）
 ー緩やかに持ち直している小売業販売ー

平成 30 年 3 月 29 日
 大臣官房調査統計 G
 サービス動態統計室

当省公表の 2 月分の小売業販売額（税込み）を指数化し、季節調整を行った指数水準（平成 27 年=100）は 102.2 となり、季節調整済指数前月比は 0.4%の上昇となった。後方 3 か月移動平均で前月比をみると▲0.1%の低下となった。

後方 3 か月移動平均の前月比を個別の業種ごとにみると、普通乗用車、小型乗用車などの減少から自動車小売業が同▲2.2%の低下、エアコンなどの減少から機械器具小売業が同▲1.9%の低下、春物衣料などの不振から織物・衣服・身の回り品小売業が同▲1.6%の低下となった。一方、石油製品価格の上昇から燃料小売業が同 2.1%の上昇となった。

これらを踏まえて、季節調整済指数前月比の 2 月までのトレンドでは「緩やかに持ち直している小売業販売」とした。



注意：本基調判断を使用の際は、以下の点にご留意ください。

- ① 小売業販売額（平成 29 年名目：約 1 4 3 兆円）は、物価変動を含めた名目値であること。
- ② 小売業販売には、サービスの消費が含まれていないため、個人消費全体の動向を表すものではないこと（個人消費に占める財の割合はおおよそ 4 割弱）。